

小須戸公民館報

町館 須戸 公民館 日
小 須 戸 公民館
中 成 田 月 15
発 行 人 毎 月
発 行 日
印 刷 所 (有)昭栄堂印刷所

おとうさん・おかあさん 子どものしつけはどう思う？

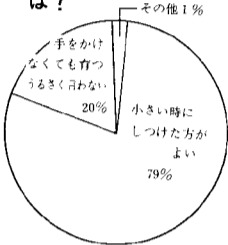
～ 幼児の保護者の意識調査結果 ～



Q1. 園児の生活経験と親の考え

園児の生活経験	経験無し	度々経験	親の気持ち
蝶・虫など手で捉まえたこと	8%	69%	経験させたい 77%
背より高い所からの飛びおり	33%	44%	" 54%
川・池などでの魚取り	46%	23%	" 72%
ナイフ、包丁でものを切ったこと	32%	31%	" 58%
海・プールで溺れかけた	80%	13% (1回だけ)	経験させたくない 74%
飼っていた動物の死	50%	25% (2-3回)	経験させたくない 25% どちらとも言えぬ 49%
けんかして人を泣かせたこと	20%	44%	" 22% " 64%
一人で出かけ迷子になった	81%	10% (1回だけ)	" 62% " 31%

Q2. 子どもの育て方は？



「小さい時からしつけがよい」が八割近く占めた事は、子育てに対する意識がしっかりとされている事が伺えます。

表三では表四の感じている事への親としての責任を重大に考えて強い自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

表五はトップが「その時その時一番いい方法で育てる」です。この考え方にはどうしても子育てに一貫性と不断の反復(継続)が伴わねばなりません。

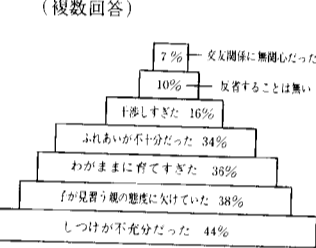
「親子が言い分を認め合う関係」は、単に物分りのいい親になりがちです。結果、過保護につながる事がまあるようです。気をつけたい所です。

よりよい子育て考えましょう
子育ての知識があるから

「ぜひ経験させたい」の希望が多いのに、「経験無し」の数が多いうのは、前述の理由はあるでしょうが、親が多量の経験をさせる機会と場を与えていないのではないのでしょうか。

我が子可愛さのあまり、苦しい事、いやな事は経験させたくないというだけの過保護的な子育ては意外とあるようです。

Q3. 育児上の反省点



「交友関係に無関心だった」は、今後の幼児期に知識だけでなく実践を伴わせた子育てを心がけて欲しいものです。

「反省することは無い」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「上達しすぎた」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「ふれあい不足だった」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「わがままに育てすぎた」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「子供が周囲の態度に気づけなかった」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「しつけが不足だった」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「その時その時一番いい方法で育てる」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「親子が言い分を認め合う関係」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「単に物分りのいい親になりがち」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「結果、過保護につながる事がまある」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「気をつけたい所です」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「よりよい子育て考えましょう」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

「子育ての知識があるから」は、親の自覚と反省がみられます。ぜひこれからの子育ての参考にしたいところです。

ちょこっと一言 (15)

私の雑感

今春の異動で過日着任して御世話になって居ります。JR発足で駅長宿舎が無くなりまして加茂の自宅から通って居りますが、花と緑の町にふさわしい人間性、温顔が印象的な町でした。



優しさの中に芯の入った人柄の町民性を見受けましたが積極性に若干物足り無さを感じます。挨拶運動も推進中とのことですが各家庭に於ける毎朝の御挨拶の実態は如何なのでしょう。住み良い町「小須戸」を更に発展させる為に、より活性化を求むるのフリーマーケットの場と活用を期待いたします。

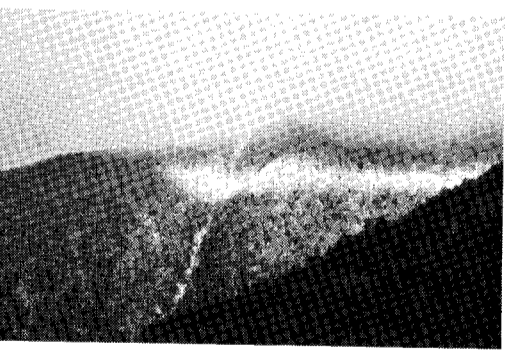
今月の健康づくり標語

もう一本
調子にのるな
身の破滅
矢代田三
児玉サツ子さん

'89 県展入選作品 (1)



本町一風間源 郎さん
「暮色」
浦原鉄道最終日に近所の人々がなごり惜しんで電車を送り送りに来た所を撮ったものです。



新町一徳永 繁さん
「朝焼け」
冷たい気流が通った跡が霧水になって、そこに朝の光がさした一コマです。

- 優勝 小林 亨 (矢代田十二)
- 二位 梅津 英佑 (新町三)
- 三位 岡田 昌弘 (松ヶ丘)
- 三位 広瀬 光明 (天ヶ沢)
- 〈中学生男子の部〉
- 優勝 高山 信也 (新保)
- 二位 坂井 秀崇 (若葉町一)
- 三位 小林 正人 (矢代田十二)
- 三位 東樹 賢治 (矢代田四)
- 〈中学生女子の部〉
- 優勝 城丸重紀子 (矢代田八)
- 二位 伊丹 洋子 (天ヶ沢)
- 三位 齊藤有貴子 (文京町二)
- 三位 城丸由紀子 (矢代田八)

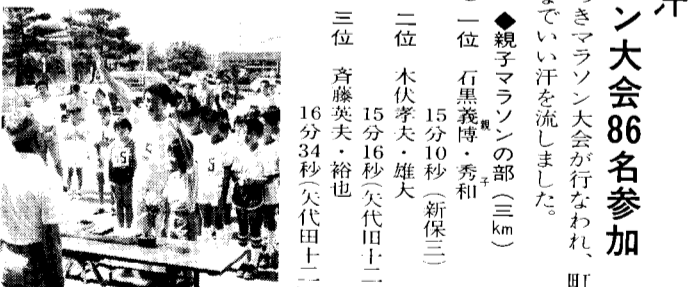
快晴、快走、快汗

六月四日、第四回小須戸町さつきマラソン大会が行なわれ、町内外より八十六名が参加。みんな汗を流しました。

◆高校・一般男子の部(十km)
一位 山口 勲 37分08秒(新津市) 一位 石黒義博・秀和 15分10秒(新保三)
二位 森森茂樹 41分37秒(加茂市) 二位 木伏孝夫・雄大 15分16秒(矢代田十二)
三位 松原俊昭 41分55秒(白根市) 三位 齊藤英夫・裕也 16分34秒(矢代田十二)

◆中学生男子の部(五km)
一位 渡辺賢次 21分05秒(新保二) 一位 石黒直之 12分41秒(新保三)
二位 佐藤広基 25分16秒(本町二) 二位 古川欣也 13分13秒(小向)
三位 齊藤 匠 13分52秒(諏訪町二)

◆小学生男子の部(三km)
一位 長谷川慶子 13分14秒(若葉町二) 一位 滝沢真樹 13分31秒(竜玄)
二位 滝沢真樹 13分31秒(竜玄) 二位 山本早苗 14分19秒(竜玄)



五月二十一日(日)小須戸中学校体育館において第二回町内剣道大会が開催され、老若男女一〇七名が参加し盛況でした。応援の父兄も多く見られ、我が子の試合にじつと見入っていました。

試合は予選リーグ、決勝トーナメントと進み個人戦(渡辺清次郎杯)は、矢代田一の目黒健史君らが優勝し、熱戦の幕が閉じました。結果は次のとおり。

〈個人戦小学四年生以下の部〉

優勝 目黒 健史(矢代田一)

二位 小林 与基(矢代田四)

三位 大竹 慎 (新保町三)

三位 新井田孝史(矢代田四)

〈小学生五・六年の部〉

優勝 小林 亨 (矢代田十二)

二位 梅津 英佑 (新町三)

三位 岡田 昌弘 (松ヶ丘)

三位 広瀬 光明 (天ヶ沢)

第二回小須戸町内剣道大会
107名の参加で盛況

くるぞど!!

劇団ふるさとこきやらばん

・期日 七月六日(木)

午後六時開場

・会場 小須戸町民体育館

・演目 「ムラは三・三・七
七拍子」

全国の市町村を巡回し、大好評を得ている劇団ふるさとこきやらばんが、いよいよ当町で上演する事になった。

主催は小須戸町農協青年部(丸山誠・童玄)同婦人部(高山弘美・新保二)。「ふるさとこきやらばん」があるなかで、地域のふれあいの場を芝居を通してつくりだしたい」という願いが込められている。



ら当町での上演となった。劇は「ムラは三・三・七拍子」若い頃祭り太鼓と米作りの名手

だった父ちゃんが町議選に出馬する。そこから父ちゃん一家や村人を巻き込んでの問題を泣き笑い、あるいは皮肉。見せるだけの劇ではなく考えさせられる内容である。

現在、青年部では手作り看板作り、チケット販売、後援依頼に取り組んでいる。さあ各方面から絶賛を浴びている「ふるさとこきやらばん」をみんなで見に行こう。

(チケット販売、劇団についての問い合わせは、農協営農課 TEL三三八一四五〇〇へ)

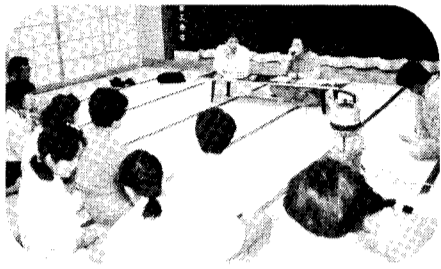
おらが天ヶ沢の祭りを語る集い

昨年、天ヶ沢は、地域おこしを目的として天ヶ沢の祭りを住民の手づくりで、住民総参加の祭りを実施し、好評を得た。

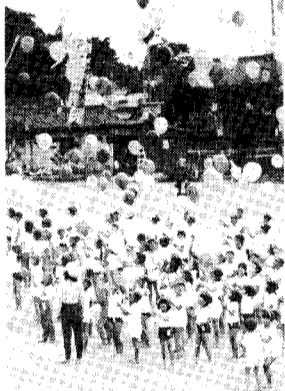
今年も昨年以上の楽しくおもしろい企画を出し合おうと、五月十三日の夜、天ヶ沢公会堂で天ヶ沢の若手有志十数人が集まり、意見を話し合った。「大人の数が少なかったので大人も楽しめる内容にしよう。」

「盆踊り仮装大会をやって参加賞をつけよう。」などなど、おもしろそうな企画が多数出され、八月に行なわれる祭りが楽しみになってきた。

語る集い発起人の一人は、「若いもんが集まれば、地域が変わるぐらいの力になる。それを祭りでやってみよう。今年はどうな祭りにしてくれるのか、大いに期待したい。」



どこまで行ったかな? 夢を呼ぶ風船 400個



矢代田小学校ではここ三、四年毎年の運動会に花の種と児童達のメッセージを添えた風船を飛ばしている。今年も五月二十八日運動会の閉会式に「花と緑の輪を広げよう。新しいお友達できるかな。」の願いを込めて飛ばした。「花と緑の町」と宣言している町も風船、花の種等を提供してくるなど積極的に協力。主催のPTAの役員は「子供たちの心に夢と潤いを与えてあげたかった。子供たちの喚声と感動のため息にのり、青空に吹込まれていく四百個の色とりどりの風船どこまで行ったかな?」

催し物ご案内

児童家庭教育学級

あすなろっ子広場

◆親の姿と家庭環境

期日 六月二十七日(火) 午後一時三十分から三時

会場 中央公民館三階会議室

◆やる気を育てるには

期日 七月十一日(火) 午後一時三十分から三時

会場 中央公民館三階会議室

講師 渡辺 恵先生

小須戸町連合婦人会総会

期日 七月二日(日) 午後一時

会場 中央公民館三階ホール

※午後二時よりチャリティショー

出演予定者 吾寿万社中、大摩智州、近藤文子、高橋和子、笠原キヨシ 他多数

(順不同、敬称略)

尚、出演希望者は新築町二、板井(三三二一五〇)まで

どなたでもお気軽に会場下さい。

レクダンス講習会

期日 六月二十六日(月) 午後一時から

会場 中央公民館三階ホール

指導 渡辺みえ子先生

主催 レクダンスクラブ

◆現代中国を語る

期日 七月十四日(金) 午後七時より九時まで

会場 中央公民館三階ホール

講師 塩田安成先生

◆やさしい社会心理学

期日 六月三十日(金) 午後七時三十分から九時まで

会場 中央公民館三階ホール

講師 加藤久孝先生

◆新保分館

史跡めぐり

期日 六月二十五日(日) 午前九時出発

見学場所 新津市花き総合センター、石油の里、他

参加費 千五百円(昼食代他)

申込先 文京町川瀬文具店宅

竜玄 清水雅志宅

申込期限 六月二十日(火)

◆矢代田分館

ゲートボール入門講座

ご家族、友人、お誘い合わせのうえお気軽にご参加下さい。

期日 毎週土曜日午後一時より

会場 小須戸町スポーツ公園内ゲートボールコート

対象 小学生以上

※用具は主催者で用意します。

◆横水分館

運営審議委員会

期日 六月二十七日(火) 午後七時四十五分

会場 小向集落センター

分館催し物

◆新保分館

史跡めぐり

期日 六月二十五日(日) 午前九時出発

見学場所 新津市花き総合センター、石油の里、他

参加費 千五百円(昼食代他)

申込先 文京町川瀬文具店宅

竜玄 清水雅志宅

申込期限 六月二十日(火)

◆矢代田分館

ゲートボール入門講座

ご家族、友人、お誘い合わせのうえお気軽にご参加下さい。

期日 毎週土曜日午後一時より

会場 小須戸町スポーツ公園内ゲートボールコート

対象 小学生以上

※用具は主催者で用意します。

◆横水分館

運営審議委員会

期日 六月二十七日(火) 午後七時四十五分

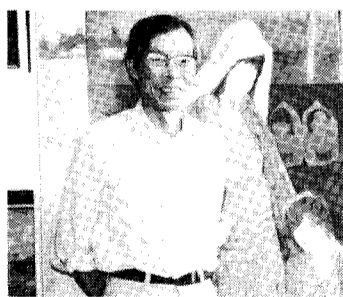
会場 小向集落センター

ふゆせと散歩 (26)

県展入選おめでとう

星野富作さん

第四十四回を迎えた県展に今年油絵で三回目の入選を果たした星野富作さん(矢代田八、六十八才)を紹介しよう。星野さんは国鉄勤務時代、まもなく定年を迎えるにあたり、生きがいを作ろうと油絵を始めた。「油絵は高くて買えないので、自分で書いて飾っておきたかったんさね。」通信教育で油絵を習い、その後長岡で本格的に始めた。昭和四十八年頃である。「油絵は自分に合ってるねえ。描く事が楽しいです。」



星野富作さん

今回の県展作品は「辺境」。次号にでも紹介したい。「絵を描く事は楽しいけど、同時に苦しいです。芸術は創造で苦しむ事だと思います。いままで個性展を二回開催したそう。評判もなかなかのようである。たいしたものだ。地域では老人クラブの広報部長も務めるいそがしいでしょう。ゲートボールやったり、老人クラブの仕事もやりがいがあります。ただ絵を描く時間が惜しまれますね。」昭和五十二年にはスイス美術

川柳会作品

題「漬物」

漬物は実家まかせのママであり母さんの漬物上手だけは褒め奈良漬の味に誘われ頬を染め晩酌は漬物で足る父でありこの家の嫁になり切るこねか漬け舌ざわり色よし茄子の一夜漬け漬物が身の上ばなしのリード役珍客に嫁の漬物ほめて飲み古漬をほめられは御満悦そそぐ湯に見事に咲いた桜漬春の旅漬物が欲しこしヒカリ母の忌に好きな漬物先ず供え酔さめの夫に無言の辛子漬おめでたかこっそり梅干しつまむ嫁午前様妻の茶漬けが待っている二切れのたくあんで足るこしヒカリ

短歌クラブ作品

はてしなき梨樹萌黄に染まりきて鴉が一羽点のごと見ゆ 高橋キヨ さよならと踵を返し走り去る吾子は振りむかず一人立ちせり 小林芳子 枯葉の根にやわらかきもち草の彩り見つつペ 大森美恵子 ぐりかえし小夫のワルツ弾くを聴くコーヒー ラウンジの昼のひととき 本多玲子

俳句同好会作品

田水入りけり夕暮れ五・六枚 吉田素糸 神の鶴白き二羽居る葉桜に 大野露春 火の玉となり太陽が昇る初夏 中野太浪 妻の忌も十度修して桃の花 渡辺松山 乗客は学童ばかり桃の花 吉田ミナ 卒業日老夫婦にて孫祝す 齊藤可津明 春雨や幼馴染の店に寄る 五十嵐香月 花のことより問診に入りけり 間野良遊 木々芽吹く海にて尽きる遊歩道 間島秀穂 著我活けて術後の明日にゆとりあり 佐久間久子 市に買う山独活大小込みにして 名古屋蒼穹 伸びすぎの蓬芯だけ摘みて来る 田中美根子 川音のいつも身近かに春眠し 内山越楼 風立ちて青妻の丈均しゆく 丸山虚秋 我が影が子に曳れゆく芽木の路 小林富沙子

中央公民館 俳句教室作品

ままごと招かれて来たる蝶ちよかな 藤井 春 更衣亡き夫徳ぶ夕べかな 中野敏子 八十路越え大往生や桐の花 牧野信雄 北限のけふより茶摘みはじまれり 松沢キヨ としよりの一足おそし更衣 山崎しず枝 幼けなき日の夢はとと白詰草 渡辺信子